

7月の保育のねらい 照育(おそだて)

- ・いつも可愛がっていただく子は、幸福であることを知る。
- ・どんな人も、どんなものも、仏様のおかげを受けていることを知る。
- ・ものはどうして育つのか、よく観たり考えたりする。
- ・先生やお母さんになんでも話す。



ふじ・さくら・たんぽぽ組

- ・友達と一緒に水遊びやプール遊びを意欲的に楽しむ。

ひまわり・れんげ組

- ・保育士や友達と一緒に水遊びを楽しむ。

<行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 あそびにおいでデー	3	4 七夕集い	5 布団持ち帰り	6
7	8 七夕送り 身体測定 (れんげ)	9 身体測定 (ふじ・さくら ・たんぽぽ)	10 絵本デー (たんぽぽ・ひまわり)	11 身体測定 (ひまわり)	12 お楽しみ会 (ふじ・さくら) 愛情弁当 布団持ち帰り	13
14	15 海の日	16 あそびにおいでデー	17 交通教室 (ふじ・さくら ・たんぽぽ)	18 避難訓練	19 布団持ち帰り	20
21	22 集金袋持ち帰り	23	24	25 誕生会	26 布団持ち帰り	27
28	29 集金引き落とし	30	31			



給食献立表 7月分

1日 (月)	豚肉炒め 小松菜の煮びたし 焼き鯖の酢の物
2日 (火)	白身フライ 大根と豚肉の味噌煮 梅肉和え ミニゼリー
3日 (水)	鶏肉のオレンジ煮 インディアンポテト 胡瓜とわかめのサラダ
4日 (木)	そうめん汁 ウインナー ツナ野菜サラダ
5日 (金)	ちくわ磯辺天ぷら 夏野菜玉子とじ 青菜のごまマヨ和え
8日 (月)	星のコロッケ マカロニグラタン オクラのおかか和え
9日 (火)	ハムステーキ 大豆の揚げ煮 キャベツのごま酢和え バナナ
10日 (水)	チキンナゲット 焼きそば 夏野菜中華サラダ
11日 (木)	キスの天ぷら 炒り玉子 ポテトサラダ
12日 (金)	愛情弁当
<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。</p> </div>	
16日 (火)	ミンチカツ 切り干し大根煮 春雨とわかめの酢の物
17日 (水)	豚団子 こんにゃく金平 白菜のピーナッツ和え
18日 (木)	鶏肉の磯辺揚げ 金平ごぼう 胡瓜の甘酢和え
19日 (金)	じゃが芋ポタージュ 玉子焼き マカロニサラダ
22日 (月)	春巻 マーボー茄子 わかめの酢の物 みかん缶
23日 (火)	鶏のさっぱり唐揚げ 肉みそスパゲティ ベーコン野菜サラダ
24日 (水)	ハンバーグ マカロニ入りトマト煮 うざく 黄桃缶
25日 (木)	冷やし中華 肉ギョーザ ごぼうサラダ ゼリー
26日 (金)	エビフライ 肉じゃが 玉子サラダ
29日 (月)	ホッケの塩焼き 五目金平 中華風酢の物
30日 (火)	鶏団子 白菜のスープ煮 胡瓜の昆布和え
31日 (水)	串フランクフルト 夏野菜炒め 冷奴

* 25日は誕生会です。冷やし中華を作りますので、主食は要りません。

* 行事食の日を含め、お箸とコップは毎日お持ちください。

* 材料納入等、都合により献立を変更することがあります。

湿度が高いジメジメした梅雨が明けたら、暑い日が続く季節がきます。食欲減退や疲労が蓄積する夏バテを防止して、元気に過ごしましょう。

今年は7月1日が半夏生です。昔は農作業で疲れた農民の栄養補給が目的で、福井では焼き鯖を食べる習慣になったようです。また、7月24日の土用の丑の日も、暑い時期を乗り切る為に、栄養が豊富でバランス良く含まれているうなぎを食べる習慣は、スタミナをつけて食欲減退の防止には効果的で、理に適っていますね。

<お願い>

●【ふじ組・さくら組・たんぽぽ組・ひまわり組・れんげ組 1歳児より】

7月から、天候を見てプール遊びを始めたいと思います。水着の用意をお願いします。ビニール製のバッグに水着、タオルを入れて毎日持たせてください。プール遊びの後、心地良く過ごしたいと思いますので、水着と一緒に着替え一式（Tシャツ・ズボン・肌シャツ・パンツ等）も入れて来てください。すべての物に名前を記入してください。

※気温の低い日はプール遊びはしませんが、体調の悪い日は、担任に連絡してください。
毎朝、健康観察カードに体温と・水遊び（プール含む）○(入る)・×(入らない)を記入してください。
記入されていない時・体調が悪い時・感染症が疑われる時は、プール活動をお休みさせていただきます。
爪も忘れずに切ってあげてください。

- 汗をかいたりプール遊びなどで着替えることが多くなります。洋服・下着など、持ち物にはすべて名前を記入して持って来てください。
- サンダルを履いての登園でも結構です。サンダルはスナップ付きの物を履いてきてください。靴下は結構です。（つっかけ・ヒール有りの物はやめてきてください）
- 暑い日が続きますので、ふじ・さくら・たんぽぽ組は引き続き、汗拭きのハンドタオル（名前を書いて）を持って来てください。ループはいりません。
- 食中毒防止のため、ご飯を涼しい部屋で預かります。必ず朝炊きのご飯を入れてあげてください。
- 降園後の園庭遊びは、6月末までとさせていただきます。7月～9月末までは園庭遊びはお休みさせていただきます。

【ふじ組・さくら組より】

- 12日（金）に、ふじ・さくら組は当園にておたのしみ会を行います。
ふじ・さくら組共に午後 8：30にお迎えをお願いします。

【ふじ組より】

- 16日（火）より午睡を行います（夏場はプール活動で疲れる為）ので、敷布団とタオルケットを持って来てください。



お部屋の中では…

いじ組



暑さに負けず元気な子ども達。天気が良い日には泥んこ遊びや色水遊びを楽しんでいました。砂場に穴を掘ってそこに水を流したり、色水をペットボトルに入れカラフルなジュース屋さんをしたりと子ども達が考え楽しんでいました。また、楽器にも触れピアノやハンドベル、カスタネット、タンバリン、鈴を使って『きらきら星』の演奏の練習を頑張っています。今後も色々な経験が出来るように見守っていきたいと思います。

さくら組



泥んこ遊び・色水・石鹸水での泡遊び等、好きなコーナーを選んで色々試しながら不思議さ・楽しさを味わっています。中には体調を崩してまだ、十分に楽しめていないお友達もいるので、プールが始まるまで、たくさん経験してもらいたいなと思っています。7月はいよいよ夏本番！お楽しみ会も待っています。みんなで暑さに負けず、元気一杯遊んでいきたいです。

たんぽぽ組



晴れた日が続く、泥んこ遊びを楽しんでいるたんぽぽ組さん。初めは汚れる事を気にして、慎重に水だけで遊んでいましたが、友達が泥で足を隠したり、座りこむと” やって～” と言ってきたり、嬉しそうに夢中で遊びこむ姿が見られました。これから少しずつ3・4・5歳児の” なかよし” も始まるので、異年齢の交流も楽しんでいけたらと思います。

ひまわり組



日増しに暑くなってきて天気の良い日は戸外で水遊びや泥遊びを楽しみました。水遊びでは友達と水を掛け合ったり、保育士がホースから出すミストシャワーを浴びたりして思いきり楽しむ姿が見られました。泥遊びでは汚れる事に抵抗がある子もいましたが、お友達が遊んでいるのを見て興味を持ち触ってみようとしたり砂場でじっくりと遊んだりしてそれぞれに砂や泥に触れていました。また最近は食事の時にスプーンやフォークを”バンバン持ち” 持つ事を意識して食べる姿も見られます。少しずつ成長が見られます。来月にはプールも始まるので夏ならではの遊びを思いきり楽しめるようにしていきたいと思います。

れんげ組(1歳児)



気温の高い日が続いています。戸外遊びの時には、水に触れて涼みながら楽しんでいきます。顔が体に水がかかる事を嫌がっていた子も少しずつ慣れ水しぶきを上げたりミストシャワーを喜ぶ子ども達。夏風邪で鼻水の出ている子が多くなっていますので、体調の変化・熱中症に注意し水分補給をしながら水遊びを引き続き楽しんでいきたいです。

れんげ組(0歳児)



新しいお友達が増えて6人になりました。部屋の中を探索し独り遊びを楽しむ子や不安一杯で保育士から中々離れられない子もいますが手洗い場に水遊びを用意するとみんな興味を示してパチャパチャバシャバシャ水しぶきを上げて楽しんでいきます。これからどんどん暑くなってきます。水の気持ち良さや感触を楽しめるよう準備をしていきたいです。

子どもたちの成長

保育士になって初めての5歳児担任になりました。保育士になって5年目、子どもたちの成長を見守る喜びと責任感で胸がいっぱいです。去年4歳児のクラスで見ていた子どもたち、1年間でとても成長した姿を近くで見てきました。今年も引き続き近くで成長を見ることができ、喜びを感じます。

子どもたちの成長はとても早く、日々驚かされることが多いです。5歳児の子どもたちは、好奇心旺盛で元気いっぱいです。自分たちで考え、試行錯誤しながら物事を考えたり学んだりしています。時には、失敗や挫折してしまう事もありますが、子どもたちなりに色んな事を考え楽しく保育園生活の中で経験してきました。言葉も上手に話せるようになり、自分の意見をしっかりと伝える事ができるようになってきました。友達とのコミュニケーションも上手に取れるようになり、協力する事もできます。例えば、友達が困っていると優しく声を掛けたり手を貸したりする姿が見られ嬉しく思います。また、自分の名前を上手に書けず悔しくて泣いてしまっていた子も今では上手に書けるようになり、自信を持って取り組んでいる姿を見るととてもすごいなと感じます。

子どもたちの成長は個々に異なりますが、それぞれの個性を尊重しながら、一人一人に合った支援をしていきたいと思っています。子どもたちが自らの力で進んでいけるように、私も日々成長し続ける保育士でありたいと思っています。



ふじ組担任 中野 絵里菜